臺灣日日新報 夕刊 第一萬二千三百四十三號 （火曜日） 昭和十二年五月十八日 （明治一一年五月九日第三種郵便物認可）

新選出議員の大政翼賛を期待

地方長官會議での林首相の訓示（要旨）

【東京十七日發】林内閣の下に於ける第二回地方長官會議は十六日閣議、十七日その筋に於ける第二回地方長官會議は十六日閣議、十七日その筋

一日を首相官邸に開いた。今回の會議は總選擧後に於ける最初のものであり、また本格的地方長官會議として現内閣の施政に對する政策と時局に對する正確なる認識を通じて一般國民に認識せしめんとするものである。午前九時樞山樞密院議長、池田北海道長官をはじめ各府縣知事、警視總監、各廳長官、貴族院、衆議院兩議長、田邊北海道廳長官、關東廳、朝鮮、臺灣、樺太各廳長官出席、次いで林首相、宮野内務相、馬場藏相、荒木陸相、臨時軍事費、豫算に關する説明をなし、各地方長官の協力を要望し、引續き佐藤外相、寺内陸相、永野海相、原内務相の訓示があつて首相官邸における會議第一日を終了し、地方長官一同は宮中に參内、御陪食後、天皇陛下に謁見仰付られ地方官官制に依つき勅語を賜はつた。午後二時すぎ宮中を退出した

【東京十七日發】十七日の地方長官會議における林首相の訓示要旨は左の如し

○

先づ現下内外の時局に對する政府の所信を披瀝し、これが對策の為めに最大の努力を盡さんとするものである

○

國際政局をめぐる世界における民族人口の增殖とこれを支ふべき資源分配の不均衡は國際政治の上に幾多の難問題を發生せしめ、各國何れも自らの力によつてその安全を期せんとし、列强は擧つて軍備の擴充に努くすると共に軍備の充實、國防の鞏化に日も尚足らざる有樣である。東亞に於ては、ソ領、殊大なる兵備を整へ、極東の發展に進出しつつある狀はコンデルンの國際的陰謀と相俟つて帝國の重大なる注視と警戒とを要するところである。又各國の經濟、財政も深刻の苦悩に陷り、國民の負擔は愈々加重し、社會不安の增大は到底免れ難き狀勢にある

○

列下緊急の重務は先づ國體の本義を明かにし時代に適切な指導精神を確立し、思想の善導を圖り、新なる國民精神の振作を圖り、茲に擧國一致の實を擧げ、この上に國體の眞髓を發現し、國防充實との方途を講じ以て國民の生活安定と國力の增進とを圖る事にある

現下内外の時局に對處して講ずべき施策は公の方面に於て夙に凡てこの會合に於て内閣の一員ならざる閣僚の上に一段の

入口を塞ぎ、外には滿洲國の發展に協力し東亞の安定勢力たるの地位を確保し世界平和の基礎を養はんとする帝國の使命たるや眞に崇高なりと云ふべきであつて、その前途を想ふ時は國民の重務の重大なるを痛感される點つてゐる。國の現狀を顧みるに過去半世紀間に世界史上比類なき發展を遂げたが、一面これが伴ひ僥倖として唯物的功利的思想の瀰漫發展し、從にわが國體に對し許すべからざる不逞思想の發生するに至つた

○

列下緊急の重務は先づ國體の本義を明かにし時代に適切な指導精神を確立し、思想の善導を圖り、新なる國民精神の振作を圖り、茲に擧國一致の實を擧げ、この上に國體の眞髓を發現し、國防充實との方途を講じ以て國民の生活安定と國力の增進とを圖る事にある

○

政府は今回の總選擧に依り新たに選出せられたる議員は滿場擧公の精神を以て正しき時局認識の下に大政翼賛の重責を全うせらるる事を衷心より期待してゐるものであるが故に施政の所見の下に新設の諸機關の活動と相俟ち挙々諸政策の具體化を圖り其の實現に邁進せんとするものであつて、憲法政治の健全なる發達の為めに選擧法の適當なる改正の如きは現下の急務であると考へ速かに適當な成案を得たいと思つてゐる

○

諸君は部下官僚を統率し常に時局に對する正確な認識を缺き國民に徹底せしむる事に留意せられ以て國力の綜合發揮を圖られん事を望むものである

國民の要望は擧國一致の内閣

問題となるは後繼者

貴院の觀測

何ごの形態に於てゐるかに關心事で、國民多數の輿望に應じ國體觀念の徹底並に擧國政策を確實に遂行し、之が全の戰備を整へんことを期待してゐるが、國防上の緊要より可及的速かなる成案を要する諸問題は大體次の如きものである

一、昭和十二年度豫算は十二年度に比し大約五億圓の膨脹が不可避と見られる。殊るに最近物價は昂騰の一路を辿り十二年度膨脹幅の擴張實施が現實の問題となればこの財源は更に拍車を來すは勿論、國民生活そのものを著しく惡化せしめ憂慮すべき事態の發生を保し難いので速かに生産力の飛躍的增充、その他の方途を講じ特別豫算に關係法律案を提出すべきである

一、勞働强化に依る勞働者の體力低下は絶對に避けねばならぬ、陸軍に於ける工員の等務教育實施に關しては此の際特別の保全、或は工員の養成に先だつて之が實施を斷行すべきである

一、生産事業の勃興に對し原料資源の貧困なる狀態にあることは看過し難いところで、これが對策として貿易の統制、關稅の改正、原料資源の開發、配給統制等の具體策は急速に研究立案さるべきである。殊に思惑投機の手段は嚴に禁じ國家財政の現狀に鑑み緊急的に取上げらるべき問題である。尚ほ國債に關する限り來に鑑み必然的に取上げらるべき問題である。尚ほ國債に關する限り來に鑑み必然的に取上げらるべき問題である。尚ほ國債に關する限り來

院側ではこれに對し左の如き觀測を行つてゐる

政府は金擔保を強調し、又近く關係を補充して發論の向背如何に拘らず獨自の見解の下に特別議會に臨む方針の如くであるが四圍の情勢厳くなる以上特別議會を切抜けることは全く不可能で解散の外ない、政府の一部に

唱へられてゐる所謂の如くでは絶對避けるべき理由だけは確實に解消し得るものではなく、又憲法を根本的に改正してゐる限り無底解散としても結果に於ては何ら變へられない

問題は林内閣、個々その物ではなく、來るべき衆院一般

英獨の和親工作

舊植民地返還を仄めかす等

更に明朗性を加ふ

【ベルリン十五日發同盟】英獨兩國關係は最近新任ベルリン駐剳ネビル・ヘンダーソン氏の赴任を機として一次改善の兆を見せてゐるが、國防相ブルンベルグ將兵が英國陸軍式參列を機として英政府首腦部と接觸して和親工作を行つた結果、更に明朗性を加へるに至つた、ロンドンよりの情報に依ればイギリス政府はドイツが集團的安全保障體制に復歸すれば旧植民地を返還する意向さへ示唆してゐるが、國防相ブルンベルグ將兵は英政府首腦と會談に際しドイツ政府が英佛伊三國を攻撃する意圖なく佛伊國境を改訂する意向を有せざる限りイタリアの地中海政策を支持せず

一、佛政府がライン國境地帯の要塞構築を中止する場合にはドイツ政府も同樣之を中止する用意ある旨聲明した

一、ロカルノ條約に基き英國の保障を受けるベルギーの中立を尊重する旨聲明した

一、ブロムベルグ將兵は英政府首腦との會談に際しドイツ政府が英佛伊三國を攻撃する意圖なく佛伊國境を改訂する意向を有せざる旨聲明した

ギリスの利益と相反する限りイタリアの地中海政策を支持せず

一、佛政府がライン國境地帯の要塞構築を中止する場合にはドイツ政府も同樣之を中止する用意ある旨聲明した

相當突き進んで協議

獨國防相の會談内容

ざる旨聲明した

一、更にブロムベルグ將兵はドイツ政府は飽まで植民地返還の要求を撤廻するが英國の安全保障に關する英獨間の協議等とは全く別個の問題なりとの意向を表明したが、ドイツがムツソリニ伊首相對スペイン冒險をこの上支持

坪山德彌氏が繰上げ當選

【東京十七日發】補缺選擧出馬會民政黨代議士石山賢吉氏の急逝に依り次點者坪山德彌氏（政友會）の繰上げ當選を見る事となつた

◇無絃琴◇

◇プール上での一日比對抗戰は、日本側が勝味あるものと考へられてゐたが、結果は案に反し米國、合衆水上競技が優勝するので、將に米國の獨壇場の觀があつた。◇比島軍が勝味あるものと考へられてゐたが、結果は案に反し米國、合衆水上競技が優勝するので、將に米國の獨壇場の觀があつた。

日比綿布協定

外務省で交渉準備中

【東京十六日發本社特電】昭和十年八月より實施された對比島日米綿布協定に基く七月末で滿期となるので外務當局では協定改訂の手續をとつたが協定交渉を行はむとするに際し比島側の人的資源は著しく劣勢を示す點があり、本問題に拔本塞源的對策を講ずることは至つて困難であるので、今次の改訂交渉に當つては此の程度に止め、來年度の協定より漸次下打合せを行はれてゐる模様で米國側の出方如何を見守つてゐるが、比島軍が成案を要望する諸問題

時間の制限その他關係法規を立案し特別議會に提出の準備を講ずべきである

一、我國民經力の現狀は眞に寒心に堪へないものあり、將來我國防の人的資源は著しく劣勢を示す虞れがある。本問題に拔本塞源的對策を講ずることは至つて困難であるので、今次の改訂交渉に當つては此の程度に止め、來年度の協定より漸次下打合せを行はれてゐる模様で米國側の出方如何を見守つてゐるが、比島軍が成案を要望する諸問題

十二年度の豫算

五億圓膨脹は必至

陸軍が成案を要望する諸問題

【東京十六日發】豫算では米るべき特別議會において現下緊張の重要政策を具現するため企畫廳が速かに具體的政策を樹立し之が全の戰備を整へんことを期待してゐるが國防上の緊要より可及的速かなる成案を要する諸問題は大體次の如きものである

一、昭和十二年度豫算は十二年度に比し大約五億圓の膨脹が不可避と見られる。殊るに最近物價は昂騰の一路を辿り十二年度膨脹幅の擴張實施が現實の問題となればこの財源は更に拍車を來すは勿論、國民生活そのものを著しく惡化せしめ憂慮すべき事態の發生を保し難いので速かに生産力の飛躍的增充、その他の方途を講じ特別豫算に關係法律案を提出すべきである

一、勞働强化に依る勞働者の體力低下は絶對に避けねばならぬ、陸軍に於ける工員の等務教育實施に關しては此の際特別の保全、或は工員の養成に先だつて之が實施を斷行すべきである

一、生産事業の勃興に對し原料資源の貧困なる狀態にあることは看過し難いところで、これが對策として貿易の統制、關稅の改正、原料資源の開發、配給統制等の具體策は急速に研究立案さるべきである。殊に思惑投機の手段は嚴に禁じ國家財政の現狀に鑑み緊急的に取上げらるべき問題である。尚ほ國債に關する限り來

一、金融の日滿を期するため日銀の兌換金融への轉移、金融統制力の强化、一般投資への統制强化等國策の線に沿つて各般に亘る統制强化の具體策を攻究することは我國家財政の現狀に鑑み緊急的に取上げらるべき問題である。尚ほ國債に關する限り來

一、陸軍軍備の充實に對し原料資源の貧困なる狀態にあることは看過し難いところで、これが對策として貿易の統制、關稅の改正、原料資源の開發、配給統制等の具體策は急速に研究立案さるべきである。殊に思惑投機の手段は嚴に禁じ國家財政の現狀に鑑み緊急的に取上げらるべき問題である。尚ほ國債に關する限り來

七生産擴充資金の調整　七生産擴充資金では十六日（月）午前八時半から士族公學校に於て同資金の運営

政、民兩黨幹事長の握手（昨夜）

幹事案も成つて近く府政調査會

けふ部局長會議で決定

本島地政の全般に亘り調査を加へ明日の目標建設に資する為に組織された府政調査會は各委員からの答申も出揃ひ幹事の手もとで調整中であつた調査案も漸く出來上つたので、來る二十二日午前十時より開かれた定例部局長會議でその由を合はせ行つた方が二回共敗け地元が二回とも勝つたといふ譯になる、本當に百萬票が强いといふ譯を證實上證明するためには、明後年（東京大會の前年）台湾軍が出島へ遠征し其處で決勝して初めて眞に我が方が强くなつたと斷言し得る訳で、それ迄は先づ何れが强いかの

兩獨裁王の會見

愈よ近く實現か

國外不出の鐵則を破り十七日にムッ首相は出發

【パリ十六日發同盟】ヒトラー獨逸總統、ムツソリニ伊首相の兩獨裁王の會見は愈愈を切り未だに實現しないが、十六日アントランジジャン紙ベルリン特派員の報道に據れば獨逸總統ヒンデンブルグ大統領は國外不出の鐵則を破つて來る十七日ベルリンに赴きムツソリニ首相と會見するに決したと傳へられるが、ベルリン外交團筋では獨逸總統は高齢の關係上ベルリンを離れることは絶對にないとの觀測が有力である

その日その日

○

内閣の顚倒、林首相の辭職、更迭、後繼組織等が、漸く政界の注目を集めて來つた——

○

ねばれる迄ねばるといふ説明は政治の場合に於て殊に多く、相撲めいた場合が多い、相撲めいた

○

眼前の行詰りにこだはらず、明日の政局明朗化を熱望する者、殊り候處の語なのみでない。

○

伯林—ローマ樞軸の何ぶを握つて優越、バリ樞軸にモノを云はせ様とは、蓋し獨政府のハラ

○

内閣の實現であるが、それには後援者としての中心人物が得ることが困難であつて、理想的に言へば近衛文麿公が擔ぎこ

○

英國は獨逸を手なづけ、ドイツは益に娘ありしい事を言ひだす、英の大人びた外交振りが眼につく

○

經濟學と實際とは相容らずの惡因緣、之から引出す、何ぢ回證明が生れないと言はれないのか

○

慨じては困るが、台湾の水泳技の水準が向上した一事は間違ひない、尤もこゝと台湾の取柄ではあるが

○

地方の有ゆる經濟活動が、頗る活發に躍進的、之を上り沿りにさへならなければ結構この上なしとて、之には異論もなく又新聞發行も比較的容易であるが實現は相當困難であらう

愛すべき哉

(187)

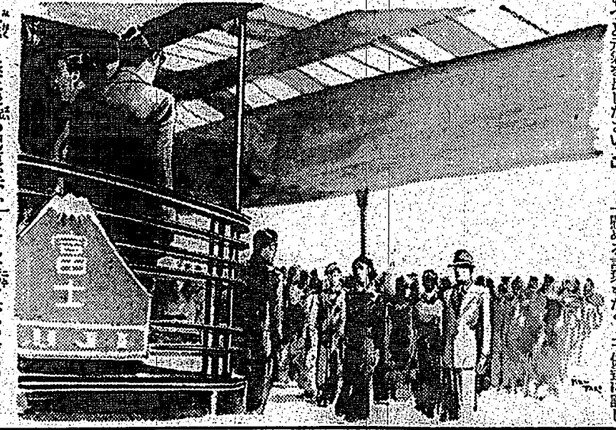
武田麟太郎
富永謙太郎

花の蔭（八）

日中は、ゆし激しい運動でも汗がにじむ程であつたが、朝の空氣は冷たく快かつた。渡辺と美也子とは六時半十五分の「富士」に乘る筈であつた。東京に着く時間が一度長かつたので、乘客は可成りに多く、上り列車のホームには人が一杯であつた。

渡辺は何時になくシンミリとして、元氣が無かつた。右腕に捲かれた繃帶も、けふの彼には似合はしかつた。

「——當さん、そんなに落胆せずもつと元氣を出しなさいよ」



見送りに來た後輩の記者が云ふのだが、彼は嘘ふん、ふんと鼻いで答へを見せるだけであつた。

「——何時お帰りになります？、なるべく早いといいんだがなア、第一當さんがゐないと寂しくていけないや」

彼の鼻を引き立てるやうにお喋り立てるのに

「——さア、何時になるか、ひよつとするとこのまま帰らないかも知れないよ」

さう答へて渡辺は我慢らはつとした。事實、彼の心の眸にはそんな氣持がいつの間にか強い根を張つてゐたのだ。この、厭な想出ばかりであつた大阪、自分はとうに去るべきであつたかも知れぬ。

「——當さん、御機嫌ね」

きき覺えのある澄子の声だつた。振り返つてゐたが、その澄子は何時もの彼女だつた。その後には吉田が牢げてれさうに立つてゐた。振向いた渡辺の目に逢ふと吉田は牢げてれさうに立つてゐた。振向いた渡辺の目に逢ふと

そんな事を云ふのであつた。

「——そう、直ぐ帰るわ、又逢んでね」

澄子さへも淚れて了つた彼女も、子供達の無邪氣な態には微笑せずにはゐられなかつた。

大勢の、美也子の後姿や、仲間の顚り子達と一緒に、東京驛場の監督をも。彼は何處となく、これを機に、變に生きるやう、人間としての北川は死んだと思つて、變に俗に再生するやう繰返し繰返し彼女を励し、聲めてゐた。

「——北川君、何方と云ふファンに對しても皆がこのまま進げて了つたのでは申訳ないぢアないか」

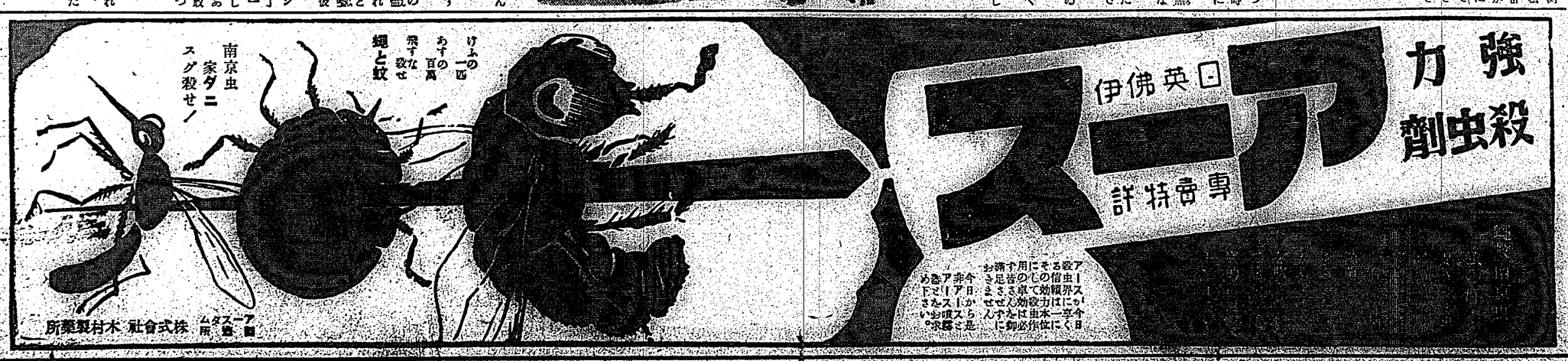
そんな事も云つた。それは決して彼なお聲なりや、スターである彼女を失つてはといふ興行政策からでない事は美也子にも解つてゐた。

「——ぢやア」

「——さよなら」

「——さよなら」

ベルがなつた。



開かずの公使館
腕づくで攻防戰
反政府、籠城軍に對し
臨時公使が決戰準備

【東京十七日發日本社特電】動亂の國スペインの駐日臨時代理公使ホセ・ルキス・アルヴアレス氏は十六日午後駐日外國外交團に出席の上、反政府支持の即公使館が武裝解除、同氏を指名する新布告を發布、即の同國公使館に決然武器を執つて乘り込む為と云ふのだが俄に相當な緊張を呈するに至つた、スペイン內亂に對し日本政府がアルヴアレス氏を大阪外國領事に任じ駐日臨時代理公使を命じたのは去四月一日で同氏は急遽上京、昨年八月前公使ヴィゴ氏が反政府支持を表明して外務省に公使辭任を通告し國に殘せる公使館の「開かずの公使館」に乘り込まうとしたのだつたが唯一人踏ぎを守るモリーナ前參事官がパリに在る前公使と連絡をとり同公使館の建物及び財產目錄の引渡を拒否した為め止むなく丸ノ內ホテルの一室を臨時公使館として執務日本にスペイン公使館がこつと云ふ特殊事にアルヴアレス氏の正式就任を認めた外務省も當惑して四國際狀を數究中だつた所この數日來兩者の直接交渉は後に最後の土壇場へ、モリーナ前參事官はアランコ革命政府を統に斷乎つうとしても這入ると云ふ態に來い、當方は嚴然で お迎へ すると 丸ノ內ホテルに籠城作戰、籠城軍に備へて第一回公使館の門は堅く閉ざし、鐵門には固く鎖を下し、武裝なシヤツド二頭を放つて入間を一歩も入れず、門柱にはたるスペイン公使館の門標をけづり取り備へつけのスペイン國旗は撤去したらしいと云ふのだ、愛つたのは政府軍方、公使も相手は祖國だけとは思らんと二時月を期し覺悟乘り込みされた第二回公使で開廷された第二回公使で國際官の求婚

朝日丸入港
午前十一時早々と

【基隆電話】朝日丸は十七日午前十一時基隆に入港したが知名者はスマトラ興業會社田島雄、貿易副總裁兼總務部長、高橋豐吉、內閣參謀總長、高橋豐吉、內閣參謀總長、高橋豐吉、內閣參謀總

家庭と婦人

命とりの疫痢 (上)

四、五歳の子供に一番多い　手當の遲速が運命の岐路

いよ〳〵傳染病の流行季節に入りますから各家庭でもこれに就いて細心の注意を怠らぬ樣にして頂きたいものと思ひます。これからの傳染病の王座を占めるものとして第一に挙げられるのは消化器系統のもので、赤痢、腹痢でありそれで、この恐るべき二つの病氣を發見次第に適當の手當をして欲しいと思ひます。赤痢と腹痢は同じ病氣の系統ですが、腹痢は赤痢よりも感染で小兒が冒されて非常に死亡率が高く小兒の生命とりと迄言はれてゐます。

赤痢も勿論恐ろしいには違ひありませんが腹痢については餘も繁殖の早さやあるまゝに小兒の健康狀態に應じた注意を拂ふ事を忘れなければなりません

腹痢は一、二、三、四、五歳が一番多い。腹痢の症狀はといひますと、今迄元氣で遊んでゐた小兒が急にグッタリして力がなくなり、急に腹痛してくるのです。それでただ單に腹痛が來たと云ふに過ぎないのですから最初の發見と手當がこの病氣の運命を決定する鍵となるのです。

それで以前はこの病氣に罹ると助かる率が非常に少なかつたので、非常に死亡率が高く、〝ヤヂ〟等と言つて恐れ死を恐れないときへ思はれてゐたもので、統計から見ると七、八割の死亡率を見せてゐたものですが近年これに對する醫學の知識が普及されてからは、その死亡率は、その死亡率が半減したことは誠に慶賀なことです。

この病氣に罹らぬやうに豫防することが日常の注意の心得でありますが不幸は突然なしに可愛い小兒を襲ふのですから、萬一この病氣に罹つたら、一刻も早く手當をすることです。それによつて危ふく一命をとり止めた例はいくらもあります。つまり以上の樣な症狀がつたら、もしや腹痢ではないかと疑つてよくその症狀を見ることが肝要です。たとひその際が何であらうと、先づヒマシ油を飲ませ、洗腸して便を出しておき、急いで醫師の診斷をうけねばなりません。

（警視廳防疫醫長赤口榮源氏談）

健康相談

乳幼兒の出齒の治療法

（問）生後六十日の男兒が出齒期ですが、練製齒磨又は綿布をすれば良いと人から聞きました、果して確實性あるでせうか、出齒の處置に關し詳細御教示下さい（大甲玉生）

（答）御質問の年齒の赤ん坊さんの出齒ですと、小生後六十日の男兒が出齒期ですが、練製齒磨又は綿布をすれば良いと人から聞きました、果して確實性あるでせうか、出齒の處置に關し詳細御教示下さい（大甲玉生）

白い絹のハンカチのお洗濯

滿白なさい

外出の時などに使用する絹のハンカチは、何回も洗濯してゐますと不愉快な黃色を帶びて人前では出せないやうになります、併しこれを漂白しようとしても、木綿と違つて漂白粉を使用する訳にはゆきません。

そこで最も效果的なハンカチのお化粧法は最初少量のオキシフルを三倍に薄めて、これにハンカチを浸し暫時しないやうに置物か、箱の中に入れて、一晩そのまゝ放置しておきます。大體一時間から十時間位經ちましたらもうハンカチは、オキシフルの酸化作用で白くなりますから、次に水洗ひして、アイロンで仕上げればよろしいのです

この時若し色絲の刺繍が施してあつた場合は、その色を容かさぬやうに少量の酸（醋酸で總）に稀釋して、その器に刺繍を入れ、暫時にして容かし、刺繍の上に附着の先で容りハンカチを火の上にかざします。かうすれば酸によくその部分にしみ込みますから、その上部のオキシフル漂白をいたします。あとは、酸を洗ひ去りて、なほ殘つた酸のカスは、キハツ油で除けばよろしいのです

主婦ノート

卓上ソースの作り方

卓上ソースは主にパン粉で揚げたものに使はれカツレツやコロッケにはなくてならぬものですが、家庭で調製につくれます。醤油一合、醋五勺、赤唐辛子二本、胡椒小匙二杯、ナツメッグ少量、人參小量、丁香小量、醋油と酢を入れ、細かく切つた人參と丁香とを加へ火にかけ、唐辛子の種ごときざんだものを加へ暫かに煮火で十分間煮ます、煮えたら乾いた布巾で漉し胡椒を入れナツメッグを細し盒で卸して入れこれをソース瓶に入れます、瞬間の慣れがありますからチョイ〳〵作ることです、お子供のためには右の材料から胡椒と黒辛子を除いて作つて下さい

肺病全快法

人は誰れでもよくよくまでで死ぬのは厭なものです、醫者にかゝれば醫者の言ふ事を聞くのが當然ですが、醫者にかゝつても治らない病氣は澤山あります。それをつけこんで種々の藥や器具を賣りつけた色々な詐欺が多い。

肺病がどんな恐ろしい文句を並べてもそれは醫者にかゝつてゐたゞいてゐないけない、結核菌を殺すと稱して結局一氣に殺す藥や注射やまたは世界のどこにも發賣されてゐないのです……。

肺病は治せる

醫師は唯一の大自然にかへることによつて治る。吾等もゆる大自然が與へた水、清らかな空氣、眞晝の太陽をあびる事、自然の食物を食べる事、これが肺病を殺す大きな藥です。そこには肺病者の食べてよいもの、惡いものゝ手がさしのべられてゐます。

まちがつた養生法

醫者が肺病がなぜ治らないか。それは醫者の養生法が間違つてゐるからです。醫者は日光浴法の行ひ方を誤つてはゐませんか、自然を味方にあげる藥や器械を使つてゐませんか、水は止けない、空氣は……。

正しい療法

醫者は、今すぐ「右の通り日付で貰つた本下さい」と言つてハガキを出して下さい。

お醫者の食べ物を參照して正しい治療の道を教へたい、從來の肺病「安靜の養生」と「榮養豐富」の二語を「安靜の養生」と「榮養豐富」と改めて下さい。

無料送呈

いたしますからこの欄へよつて病める身に對してもなつかしい光明の智にかへて下さい。

大阪府布施市
御幸山醫林寺

色黒き方へ

無理からでもお奨めしたい　科學的に色を白くする法

最近流行の〝色黒美人〟を一般に宣傳されて、美顏や美容術を研究して、美顏を取る爲め、日へ藥を飲みこんだりされてゐる婦人が澤山出來るのです、ユミュ・レッション（ユミュ・レッション）は、ユミュ・レッションに限つて、ユミュ・レッションの特徴は、ユミュ・レッションに限つて、ユミュ・レッションの特徴は、ユミュ・レッションに限つて、ユミュ・レッションの特徴

曉星雙紙 (70)

(承上回)

田中貢太郎作
河野通勢畫

鷹匠 (二)

青木彈太郎は吉田主稅と非田新之助の對手にして酒を飲んだ其處は本所割下水の自宅の隣屋であつた。彈太郎は藏の道場を持つてゐたが、もうその頃は眞劍になつて弟子達の對手になつてやらないので、弟子達の方でも眞劍に腕を磨かうとする者は來ないやうになつてゐた

行燈は美しくとろとろと燃えて、外からは雨の音が聞えてゐた。吉田はその時彈太郎にもらつてゐた盃を出した。

「それでは、遠慮しまして、これでお戰ひます」

彈太郎は「盃」を持つた手でそれを押へるやうにした。

「待て、待て、二人でこれから、また飮むつもりだらうが、あんまり野方圖もなしに遊んではいかんぞ、居下をはじめ、非田でも、此處の勘定を訪れてゐるやうだが、しつかりしてもらはんと困る、いゝよ、勘定を決行したら命は無いものに定つてゐるから、今のうちに爲たい事をしておけ」

「なるほど學問を讀んでゐるから、新に學行をしたか、見あげた御仁だ」

「見あげた御仁とも、だから、これから見あげた御仁につきあふがよかろう」

「一進一退か」

「一進一退しても、この頃は、一兩と纏まつた金を持つてる奴がゐない

から、刀を賣つが抵だよ、それでも當分位ならまだいいが、缺けでもしたら抵の上の抵だ、智慧のある者は、そんな事はせんよ」

「それもや、やつぱり、僞笑のやうに押込みか」

彈太郎が苦笑した。

「これ、これ、怪しからん事を申すな、拙者は用金を募るために諸方へかけあひに往くが、押込みはせんぞ、押込は強盜だ」

吉田がまた笑やりとした。

「それやさうだ、佛樣でも上品の上中下、中品の上中下、下品の上中下の九通りある、善過でもやつぱりその通りだ」

非田が笑つた。

「それでは僞笑の發句は、上品の上か」

「まだ上と云ひたいが、まあ、上品の上の一番良い處にしておくか」

其處へ妹な申年增が銚子を持つて來た。彈太郎の姪の阿辰である。阿辰は吉原の檜屋の「振」と云ふ花魁であつたが、客子を地行で新濱組の岡田屋が氣を利かして百五十兩で落籍してくれたものであつた。

「二人とも、今晩は風に落ちついてるややありませんか、心はもう向ふへ往つてるでせう」

彈太郎に酌をし、それから吉田に酌をした。吉田は笑つた。

「お經しのとほり、心は向ふへ往つてるが、それが浮き世の義理と云ふものだ」

阿辰は非田に酌をしながら吉田の對手になつた。

「有る物が無いのだね、それやや曲藝を持つてつたら」

曲藝は神戸六郎の性であつた。彈太郎が思ひだした。

「彼奴は、どうしたかなあ、龍蠅の如く逃げて來たよ、豈夫捕まへられたんやないだらう」

「それや、神戸樣の事だもの、捕まへられるものですか、何處か良い穴を見つけてをりまよ」

くもいいが、その爲たい事は客で饗應がしてゐる、その主を訪れて客ばかりに夢中になつては厭る」

吉田は非田を見て苦笑した。

「おい、非田、どうだ、足下は魚鮮を喫はないで、血醫や肪風を喫つてるぞ」

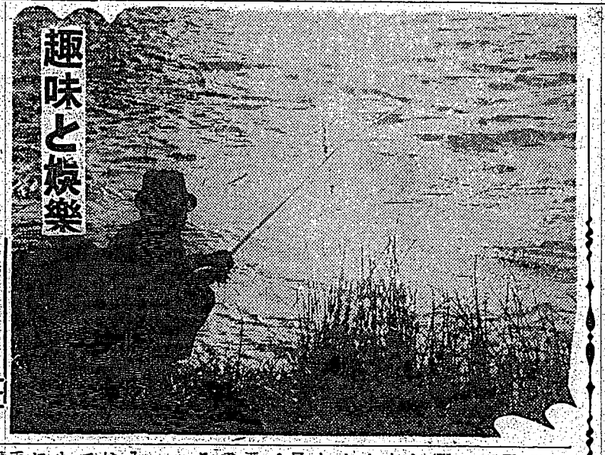
彈太郎が笑ひだした。

「それやさうだ、吉田は爲る事も變つてるが、云ふ事も變つてる、しかし、どうもすぎたるは及ばざる如しで、中腐を尊てもらひたい」

吉田は苦やりとした。

「中腐でも讀んでると、中腐を尊るかも知れんが、大學も中腐も、孝經はすこし讀みましたが」

非田は苦笑した。



趣味と娯樂

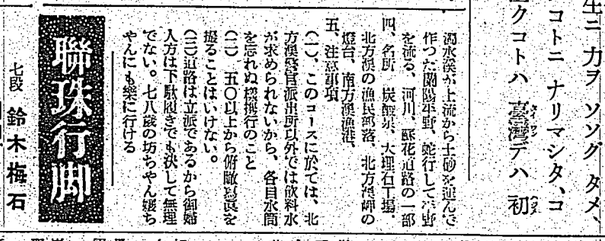
道化物—手長蝦 (二)

面白い初夏の釣

新緑の五月はいよ〳〵釣りの好季で、海にも川にも釣りものは多く、氣の多いアングラーは何を釣らうかと迷ふほどだが、この好季に手長エビを釣るといつたら、何だ手長かなどと言下に一蹴されるかも知れない。しかし蝦や鰕を釣るのも釣りなら、手長を釣るのも釣りのうちである。否、鰕だの蝦だのと大がかりな釣りばかりを知つて、新緑の一日を手長と戯れ暮らすやうなのんきな、晩いのは無割の滅收は免れぬ樣子、桑は早いのでニ葉くらゐ、晩いのは蕪ほどに釣りを樂しむ人のために以下少し述べてみよう。

▽——

鰕釣り鰕釣りなら、本統の釣りになると、それ相應の準備を怠へなければならないが、手長釣となると至つて簡易く、餘澁しのままで子供の手を曳いて散歩がてら出掛けられるところに適て趣味が



ある。それで四十、五十を釣ることは、さして困難ではないし、釣つたそのものは珍味この上なしで家へ持つて歸つても喜ばれること必定である。

土地によりまた人によつては川鰕などと蔑んでロにしないこともあるが、食通は同じ鰕の中でも最上のものとして賞美する、とにかく鰕燒にしても甘煮にしてもよく、子供のお菜菓のおかずにしても又酒の肴にしても妙である。氣易く釣れるし、釣つて面白く、食べて美味とすれば、釣としては滿點といふべきであらう。まあ能は此の位にして置いて次きへ移るとしよう。

▽——

手長エビは河川通ひどこにでもゐるといつていい。釣りの最盛季は六、七月だが五月へ入れば始めて良いであらう。これはさうむつかしい釣ではないから、初心者にも必ず釣れるが、これとても相手は生きものであるから、決して輕々であるものを持つて來るやうなわけには行かない。場所に應じた釣り方もあれば相應のコツもあり、上手下手によつて餌の上に非常に差が出來るのは當然である

▽——

先づ第一に竿や仕掛について述べてみよう。

竿は場所次第だが、大概三、四尺から九尺位までのもの、三本延至五本は必要である。

次きに道糸は太過ぎるやうでもいいが太さはテグスの一厘柄程度、ハリも同じでいいが、鰕は口が柔いから、餌を呑むのでとかく鈎をとられ易いから、鈎素の長さは三寸原至五寸、鈎は鈎具屋へ行けばエビ鈎といふ特別なものがあり、これを一本付ける。オモリは鈎場によつて重さを變へなければならない。

△——

この鈎には鈎場によつて二通りの釣方がある。「底釣り」と「浮木釣」りとで、流水では底釣り、池沼のやうな止水では浮木釣にするが、これは次きに述べることにする。(日下部千也)

蘭陽コース

一氷のあるのは一ケ所

本社選定蘭陽ハイキング・コースは數回に亙つて本紙に紹介したが同コースの距離その他を要約すれば左の通りである

一、コースの距離

蘇澳—北方澳間五キロ、一時間

北方澳、燈台往復 二キロ、一時間

北方澳—南方澳、舟、四十分

南方澳—蘇澳、三キロ、四十分

(バスで十分間)

二、歷史的遺跡

楓山伯爵人と奇兒の遺跡(蘇澳より南三・三キロ)清朝時代の砲台(北部蘇澳通り南)

三、地理學的に見る所

溫水溪が上流から土砂を運んで作つた關陽平野、統行して流れを流る、河川、斷花道路の一部

四、名所 崁頭山、大理石工場、北方澳の漁具納舍、北方澳神の樹台、南方澳漁港、

五、注意事項

(一)、このコースに於ては、北方澳發着船出所以外には飲料水が求められないから、各自水筒を忘れぬ樣携行のこと

(二)、五〇以上から併隊遠足を擔ることはいけない。

(三)道路は立派であるから御婦人方は下駄ばきでも差して無理でない。七八歳の坊ちやん嬢ちやんにも樂に行ける

聯珠行脚

七段 鈴木梅石

川内町より

四月六日

五日は愈々川内町と決し午後等時牛大車由を發つ、案外に眼を放てば或は所圃に或は街路に或は寺社の境内に今を盛りと咲き誇つてゐる、地勢によるか品種によるか知らぬが低に鮮麗と云ひたいやうなのもあり、其間には紅白の絞や黃ばんだ色の李などもあつて艶と妍を競つてゐる、夜は珍饌の害を被り分量少く低に出廻せるもあり何れも早いので三葉くらゐ、晩いのは無ほどふ所で觀賞の歸途も迫つて居るから褒辭家は用具の修理や日

光消毒などしてゐるのも見受ける、淡南へ走るにつれ沿道の花は盛りを過ぎ色の褪せたのが目につき、處々の綠は次第に濃くなり、今年は昨年に比と地とも遲又は旬日早いといふ、夕陽の沒せんとする頃、川内驛着、停車の大家伴つて低氣に迎へられ清水莊といふ料亭で川内名異の川魚に舌鼓を打ち乍ら、川内町より交通の若水の時は金市始と稱へ淡水魚と淡水魚共に豊の地点ゆる鯉水魚、淡水魚共に豊富で太公望の多い事などを聞き、各自客室へ通されたこと、そこで當旅館に席を暫てからも話はそれからそれへとしたな深夜に及んだ、川内は温泉場の遊興もなし近く市制を實施するさうである

臺日漢詩壇

選者 魏清德

癸未清明祭掃後感 王自新

春風淡蕩拾新晴、万里扶桑近一行、廿紀光陰重展閱、感懷依舊倍情。

同題 陳根泉

一帆上國去程光、波浪安平好取佳景入吟囊、時雖正旅、好取佳景入吟囊、同題 鄭文治

春山 左営埤頂氏遺

右十四 秋霖

如美人初試粧、眉眼依稀出翠嵐、嫣然一笑光照座、疑是神仙降下凡。

右十六 晴生

翠嶺鬱蒼半晴望、石徑雨濕色一醒、十里緑蔭香滿道、風光花信喜包涵。

左十七 玉書

拔地林巒雨後新、翠煙無処不青蔥、暖風吹過緑雲動、綠上青疇白鳥馴。

右十七 渡閑

一帯拂雲翠靄濃、雲頭頂採月吟囊、芎携有東山興、十二峰前杖不停。

左十八 振修

春風吹送大江西、秀麗美容二条堤、艶把春林孤淡抹、宛如山色似眉低。

メガホン塔

▲新地所在判明の地圖及谷山用地圖はどこにありますか(午生)▲五万分一番地形圖(全島六十一枚では如何ですか(本紙商部係)▲十五月始朝刊社説に費成、當局の考慮を望む(鶯歌生)▲五月十四日時計をなくした方御出で下さい(本町市場勘定支店)▲的を外れた答辯にしたり自讃音樂をしたりどうかと思ふ事ばかりだ(花蓮生)▲能成町の出口ロス標準隣の手小荷物運搬會社にトランク一個來て居ります至急申出で下さい(台北駅小荷物掛)▲タケダトシコ様と記者の小学校用子供管してゐますにカル金魚)▲新しい郵便の葉書印刷中、二十日配宿の見込(台北電話局)

潮汐 (五月十八日)

	干潮	滿潮	干潮	滿潮
基隆	一一・四五	五・〇五	一七・四五	二三・〇五
淡水	一一・一五	四・五五	一七・一五	二二・五五

市況 (十七日)

大阪長期前場

商	株	前日	最高	最低	後場
大	新	三一	三一	三一	三一

臺灣日日新報

本日夕刊共十六頁

編輯兼發行人 佐々木 寛
臺北市北門町四丁目四番地
社報新日日海基
電話(一代表)番 編輯用 二八〇〇 二八〇四 二八〇五
振替口座臺灣一〇番
私設電話北二番
發行所 本紙一部五錢・一ヶ月前金壹圓參拾五錢・三ヶ月同金參圓八拾錢・六ヶ月同金六圓五拾錢・壹ヶ年同拾貳圓五拾錢・日本國內及支那地方參圓四拾錢・朝鮮不更
定價 特別入 一行十五字詰 壹圓五拾錢 同 貳圓 同 同 貳圓 同 貳圓 同 貳圓

(二)　昭和十二年五月十八日　臺灣日日新報　第一万三千三百四十三號　(第三種郵便物認可)

臺銀發行制度の改正案
資金コストの低下に期待

一

大藏當局に於ては、台湾銀行保有の兌換券發行準備金を全部日本銀行に預託せしめ、以て日銀保有の金地金の増加流入を計り、同時に台湾銀行に就ては、右金地金の買却價格と、保有價格との差額だけ日銀券により發行準備を増額せしめ得ることにし、巨額の限外發行に悩む現狀を緩和せしめようといふ一石二鳥の案を來る特別議會に提出するといふ。此案件は台銀としても四十年に近い發行制度の根本に關れる問題であり、ひいて台湾の經濟金融界にも影響を及す問題であるから、愼重その内容につき檢討を下して見たいと思ふ。

二

先づこの問題は發行制度の本質から見れば相當重大な改正であるが、今日の如く物價は停止され金融は機能的に意味なく、從つて斯くの如き弊害無き大藏金塊を中央に動員しその範圍的に更に有用化せんとする政府の方針は充分諒解出來るところである。又台銀側にとつても現行發行制度のままでは發行準備に對し、金融傭增加は事實上不可能であり、それがため本來非常態を意味する巨額なる限外發行を常態として濟んでゐる現狀を以て日銀に預金しこの預金證書の上に台銀券を發行する事にならうと察せらる。即ち台銀としては現在法定本傭で約一千五百八十万円の殘高を持つ地金を時價で換算する場合之が四千五百万円となるから、此際增價格と保有價格との差額約三千万円は增傭金に增加せしめそれだけ發行を減少さすことが出來る、之だけでも今度の改正案は台銀のためにも歡迎さるべきものと言へよう。

三

然し台銀の發行額七千万円台は潜在的に資金證書の少ない昨今のもので、之が一朝來の出廻りから秋にかけては例年ぐん〳〵增加し今年は八千万円台からこの歳末には恐らく三千万円台からの歳末にでないと言つてゐる日銀が一億二千万円から一億四億と增額したが早くも限外發行を見た如く、政府のインフレ政策の下に物價騰貴は益々發行增額を下落せしめ發行を增大しめるから政府は右改正と共に保證準備限度の擴張をも實施する用意を持たねばならない。

四

何は吾人が本改正に期待すると ころは、台銀の素質發行の關聯に對し、低利豐富なる金融を一層容易化する點にある。今日の如く本來振替機を意味する限外發行が一年を通じ而も法定準備の十割から の多大な證券が一般コストを高め各會の金利低下へ の足を阻げるといふ現象は それ以上もを續けるといふ現象は正は本島産業經濟開發のため多々益々發行增を資源として居り大れだけ通貨コストを高め各會の金利低下へ の足を阻げるといふ現象は 正は本島産業經濟開發のため多々益々發行增を資源として居り大れだけ通貨コストを高め各會の金利低下へ の足を阻げるといふ現象は 正は本島産業經濟開發のため多々益々發行增を期待する意味に於てもその具現が望まれるのである。

地方長官會議

掛冠論を默殺し
飽迄時局收拾へ
牢固たる首相の決意

【東京十七日發】今回の地方長官會議は政府が如何なる態度でこの會議に臨むかを注視されてゐたが首相の訓示では極力現內閣の擁護に努めるとの時局認識を强調しこれが時局收拾のため邁進せんとする政府の牢固たる決意を披瀝したが右において新代議士に對する期待は言ふまでもなく過般の總選擧が公平に施行された結果總私奉公の觀念に立脚し正しい時局認識より出發して政府は新議會の總選擧直後に召集され次いで議會に提案し審議通過を期待する諸法案の成立に全力を盡すべき事を强調し擧國一致の協力を要望するに至つたものである。斯くの如き

入超激增の示唆
——インフレ傾向、愈よ顯著——

物價の騰貴に伴うて愈々インフレの傾向を明らかにして來たが、それは最近の輸出入貿易の上に、特に色濃く現はれて居る。即ち五月上旬貿易の入超は六千七百万円にして、一月中旬に次ぐ本年上半期の高記錄である、しかも一月は恰も歲末の增加を見込んでの輸入增加が

◇…最高潮に　達した時であつて、それが為め突然馬鞍型相をして、為替管理の强化を條件なくせしめたくらゐで每日貿易に於ける入超增加記錄として近來その比を見ないものがあつたほどであつて、それに續と匹敵しやうとするほどの入超增加を示したところに、最近の貿易の新動向がある

×

しかも一月以降、五月上旬までの入超額累計は四億六千万円であつて、今月の情勢を以てして觀んで行くならば、上半期中の

◇…入超額は　六億餘千万円時には七億円台に乘せるかも知れない。それは最近の物價騰貴の情勢からすれば必然の成行きかも知れないが、何しろ為替管理は極度のところまで行はれ、既に輸入されたものところまで、為替管理のかぜを受けて、保險金にも出來ないといふ缺點にある今日に於て、なほ且つ上半期の入超額が七億円に達するであらうといふことは如何に貿易統制が徹底期に瀕入りつつあるかを知るべく、それが單に貿易の統制に依る事實品需要の一つの現はれとしても、またその一面に於て、如何に物價が激騰を示しつつあるかを知ることが出來よう

×

政府としては、物價對策につき極めて愼重に考慮へねばならぬ時であるが、單に輸入を制限するだけでは、事業の進行上

◇…現下情勢　からすれば、即ち金融の緩和が必ずしも適當でないやうではあるが、驟て通貨に色濃く現はれて居る。即ち五月上旬貿易の入超は六千七百万円にして、一月中旬に次ぐ本年上半期の高記錄であるが、しかも一月は恰も歲末の增加を見込んでの輸入增加が

◇…最高潮に　達した時であつて、それが為め突然馬鞍型相をして、為替管理の强化を條件なくせしめたくらゐで每日貿易に於ける入超增加記錄として近來その比を見ないものがあつたほどであつて、それに匹敵しやうとするほどの入超增加を示したところに、最近の貿易の新動向がある

×

しかも一月以降、五月上旬までの入超額累計は四億六千万円であつて、今月の情勢を以てして觀んで行くならば、上半期中の

◇…入超額は　六億餘千万円時には七億円台に乘せるかも知れない。それは最近の物價騰貴の情勢からすれば必然の成行きかも知れないが、何しろ為替管理は極度のところまで行はれ、既に輸入されたものところまで、為替管理のかぜを受けて、保險金にも出來ないといふ缺點にある今日に於て、なほ且つ上半期の入超額が七億円に達するであらうといふことは如何に貿易統制が徹底期に瀕入りつつあるかを知るべく、それが單に貿易の統制に依る事實品需要の一つの現はれとしても、またその一面に於て、如何に物價が激騰を示しつつあるかを知ることが出來よう

×

政府としては、物價對策につき極めて愼重に考慮へねばならぬ時であるが、單に輸入を制限するだけでは、事業の進行上

◇…現下情勢　からすれば、即ち金融の緩和が必ずしも適當でないやうではあるが、驟て通貨に色濃く現はれて居る。即ち五月上旬貿易の入超は六千七百万円にして、一月中旬に次ぐ本年上半期の高記錄であるが、しかも一月は恰も歲末の增加を見込んでの輸入增加が

◇…最高潮に　達した時であつて、それが為め突然馬鞍型相をして、為替管理の强化を條件なくせしめたくらゐで每日貿易に於ける入超增加記錄として近來その比を見ないものがあつたほどであつて、それに匹敵しやうとするほどの入超增加を示したところに、最近の貿易の新動向がある

×

しかも一月以降、五月上旬までの入超額累計は四億六千万円であつて、今月の情勢を以てして觀んで行くならば、上半期中の

◇…入超額は　六億餘千万円時には七億円台に乘せるかも知れない。それは最近の物價騰貴の情

對滿・支
——南洋貿易……著しく改善——
四月中は出超を示す

府總務局調査本年四月中輸支那

（單位千円）

△輸出貿易

	四月末累計	比前年同期
仕向地		
支那	三、二七五	增七五二
滿洲	五五五	增二六八
大連	一、四六二	減二五七
香港	一、二四四	增七六
澳門	一	減二四〇
南洋	八四八	增六〇一
合計	六、九四四	增六〇一

△輸入貿易

	四月末累計	比前年同期
仕出地		
支那	二、二一四	減一〇三
滿洲	二八五	減二一四
大連	八八一	減一、九二一
香港	一、九八八	增一二八
合計	一、〇九七	增五九〇

滿洲、南洋貿易は、（單位千円）

	四月末累計	比前年同期
輸出	二、二一四	減一、三〇七
輸入	四、六二二	減二、〇七九
計	六千八百三十六	減三千一百八十六

にして僅か六千餘円殘し振の出超を示し本年一月以降累計は

	四月末累計	比前年同期
輸出	六、九四四	增二、五四四
輸入	二三、五一四	增二〇、四五九
計	一六、五七〇	增一七、九一五

にして六百五十六万九千円の入超である、而して之を前年同期累計に比すれば輸出六十万二千円（一割强）の增を見たのに反し輸入は百三十九万円の減を示し著しく改善された佳兆非常累計は左の通りである（單位千円）

△輸出貿易

	四月末累計	比前年同期
仕向地		
支那	三、二七五	增七五二
滿洲	五五五	增二六八
大連	一、四六二	減二五七
香港	一、二四四	增七六
澳門	一	減二四〇
南洋	八四八	增六〇一
合計	六、九四四	增六〇一

△輸入貿易

	四月末累計	比前年同期
仕出地		
支那	二、二一四	減一〇三
滿洲	二八五	減二一四
大連	八八一	減一、九二一
香港	一、九八八	增一二八
南洋	一、〇九七	增五九〇
合計	六、一九〇	減一、三九〇

臺電の羅東工場讓渡
臺灣電化では改造して滿俺製造

台灣電力株式會社羅東工場は今般日滿合併の經濟政策に基き滿俺製造を目的として新たに設立された滿俺電化株式會社に讓渡されることとなつたが、右讓渡に關する條件は次の如くである

一、讓渡價格は金二百十万圓とし、讓渡期日は昭和十二年六月末日とする

一、讓渡財產は羅東工場に屬する土地、建物、工作物、機械、器具、備品、原料、製品、半製品、材料品、貯藏品、其の他一切の動產とする

一、讓渡財產の引渡は昭和十二年六月末日とする

一、讓渡財產の引渡後に於ける危險負擔は讓渡人に屬する

一、讓渡財產の引渡後に於ける公租公課は讓渡人に屬する

一、讓渡財產の引渡後に於ける營業上の利益は讓渡人に屬する

一、讓渡財產の引渡後に於ける營業上の損失は讓渡人に屬する

一、讓渡財產の引渡後に於ける營業上の債權債務は讓渡人に屬する

一、讓渡財產の引渡後に於ける營業上の契約は讓渡人に屬する

一、讓渡財產の引渡後に於ける營業上の訴訟